



平成19年6月5日

南海都市創造株式会社

学校法人塚本学院

なんばパークスと大阪芸術大学との提携について

なんばパークス「パークスホール」で大阪芸大生が芸術に挑戦します

南海都市創造(社長：山中 諄)が運営する「なんばパークス」(所在地：大阪市浪速区難波中)と、学校法人塚本学院(理事長：塚本邦彦)が経営する大阪芸術大学(大学本部：大阪府南河内郡河南町)は、なんばパークスの多目的ホール「パークスホール」において同大学の学生組織が年間通じて芸術分野の催事を開催することで提携しました。

今回の提携によりなんばパークスでは「PARKS」の「A」が示す「ART」を継続して発信できる一方、同大学にとっては、学生が難波で音楽や絵画、映像、写真といった芸術に挑戦できるというメリットがあります。

なお、6月6日(水)から「パークスホール」において、提携後初となるコンサート(音楽学科生主管)を、また写真展(写真学科生主管)を6月12日(火)からそれぞれ開催します。詳細は別紙のとおりです。



なんばパークス内の「パークスホール」

1. 提携内容

なんばパークスの多目的ホール「パークスホール」において、大阪芸術大学の学生が年間通じて芸術分野の催事を開催します。催事の内容は、コンサートや写真展、絵画展、映像展など、学生が普段学んでいる芸術を表現できるものを予定しています。なお南海都市創造は「パークスホール」を無償で同大学に貸し出します。

2. 催事予定回数

年間4回(平成19年6月・8月・11月・平成20年2月)【予定】

6月6日(水)からコンサート、6月12日(火)から写真展を開催します。

3. 催事展開場所

なんばパークス内「パークスホール」

(大阪市浪速区難波中2丁目10番70号)

以上

< 参考 >

なんばパークスの概要

- (1) 運営主体 南海都市創造株式会社(南海電鉄グループ)
- (2) 所在地 大阪市浪速区難波中2丁目10番70号
(TEL 06-6644-7177[なんばパークス営業部])
- (3) 開業 第1期エリア 平成15年10月 第2期エリア 平成19年4月
- (4) 施設構成 商業施設・オフィス棟・シネマコンプレックスなど
- (5) 敷地面積 33,729㎡ (総テナント数 238店舗)
- (6) 社長 山中 諄

大阪芸術大学の概要

- (1) 運営法人 学校法人 塚本学院
- (2) 所在地 大阪府南河内郡河南町東山469 (TEL 0721-93-3781[代表])
- (3) 創設 昭和20年10月
- (4) 学院構成 大阪芸術大学・大阪芸術大学大学院・大阪芸術大学通信教育部・大阪芸術大学短期大学部・大阪美術専門学校・大阪芸術大学附属幼稚園
- (5) 学生数 約8,000人
- (6) 理事長 塚本邦彦

以上

参考：大阪芸術大学によるコンサート・写真展について

コンサート

【第1回】

日 時：6月6日(水) 18時開場 18時30分開演

募集人員：先着100人さま

テ - マ：響きと伝統のパースペクティブ=ガムラン
「悠久の響きガムランのいま・むかし」

【第2回】

日 時：6月8日(金) 15時30分開場 16時開演

募集人員：先着100人さま

テ - マ：響きと空間のパースペクティブ=アコースモニウム
「スピーカー・オーケストラによる多次元立体音響」

【第3回】

日 時：6月9日(土) 14時開場 15時30分開演

募集人員：先着100名さま

テ - マ：響きと視覚のパースペクティブ=メディア・ミックス
「聴覚と視覚が織りなすテクスチュア」

【第4回】

日 時：6月10日(日) 15時30分開場 16時開演

募集人員：先着100名さま

テ - マ：新しい伝統のパースペクティブ=室内楽の地平

全ての回とも入場無料。

作曲・演奏は大阪芸術大学教員、音楽学科生。

参加学生は3回生～大学院博士後期課程まで。一部卒業生を含む。

写真展

期 間：6月12日(火)～17日(日)

開催時間：11時00分～20時00分

募集人員：先着100人さま

テ - マ：交感するフォトグラフィー

出展作家：大村克巳(卒業生)・所 幸則(卒業生)・大阪芸術大学写真学科生11人
参加学生は2～4回生

そ の 他 6月16日(土)14時00分から「スペシャルトークショー」を開催。

【参加者】

大村克巳(卒業生)・所 幸則(卒業生)・森 合音(卒業生)